

園児・学生・教職員のための 安全衛生ハンドブック



2021年4月

大阪キリスト教学院 安全衛生委員会

監修：産業医・学校医 富吉 泰夫

はじめに……

この安全衛生ハンドブックは大阪キリスト教学院の園児・学生・教職員が安全と健康を保持増進する上で必要な基本的な事項をまとめたものです。

安全衛生ハンドブックは2013年度に作成し、毎年改訂しています。

ぜひ、身近に所持して、災害、事故・事件にあったときに対処できるよう、また自身の安全や健康を守るために役立ててください。

安全衛生委員会の設置

安全衛生委員会の設置（月1回開催）

現在、安全衛生委員会は本学の園児・学生・教職員の安全衛生管理に関する事項を審議しています。本規程は、まだまだ未完成でありよりよいものに改訂していくとともに、規程にかかげる事項を審議しています。

*規程：大阪キリスト教短期大学 保健管理規程 第2章 安全衛生委員会

安全衛生管理と事故防止

安全衛生管理には、設備などハード面の整備と安全衛生への意識改革やマニュアル策定など、ソフト面の充実の両面が重要です。少しずつですが改善を重ねていき、より安全で良好な学習・職場環境を構築しましょう。

そのためには、わたしたち学院みなさんが、日頃から安全衛生管理に注意を払い、改善のための案を出し合って、それを実践していくことが大切です。

組織として対策を立て、みなさんに情報を広く周知することで事故を未然に防止し対処することができます。

目次

I けがや事故に備えて

1. 学内事故・急病時における救急体制および緊急連絡方法
2. 近隣の医療機関等
3. 救急車の呼び方
4. けがや急病の対処法
5. 心肺蘇生の手順
6. 感染症対策について
7. 保険加入について（短大生）



II 地震や火事（災害）に備えて

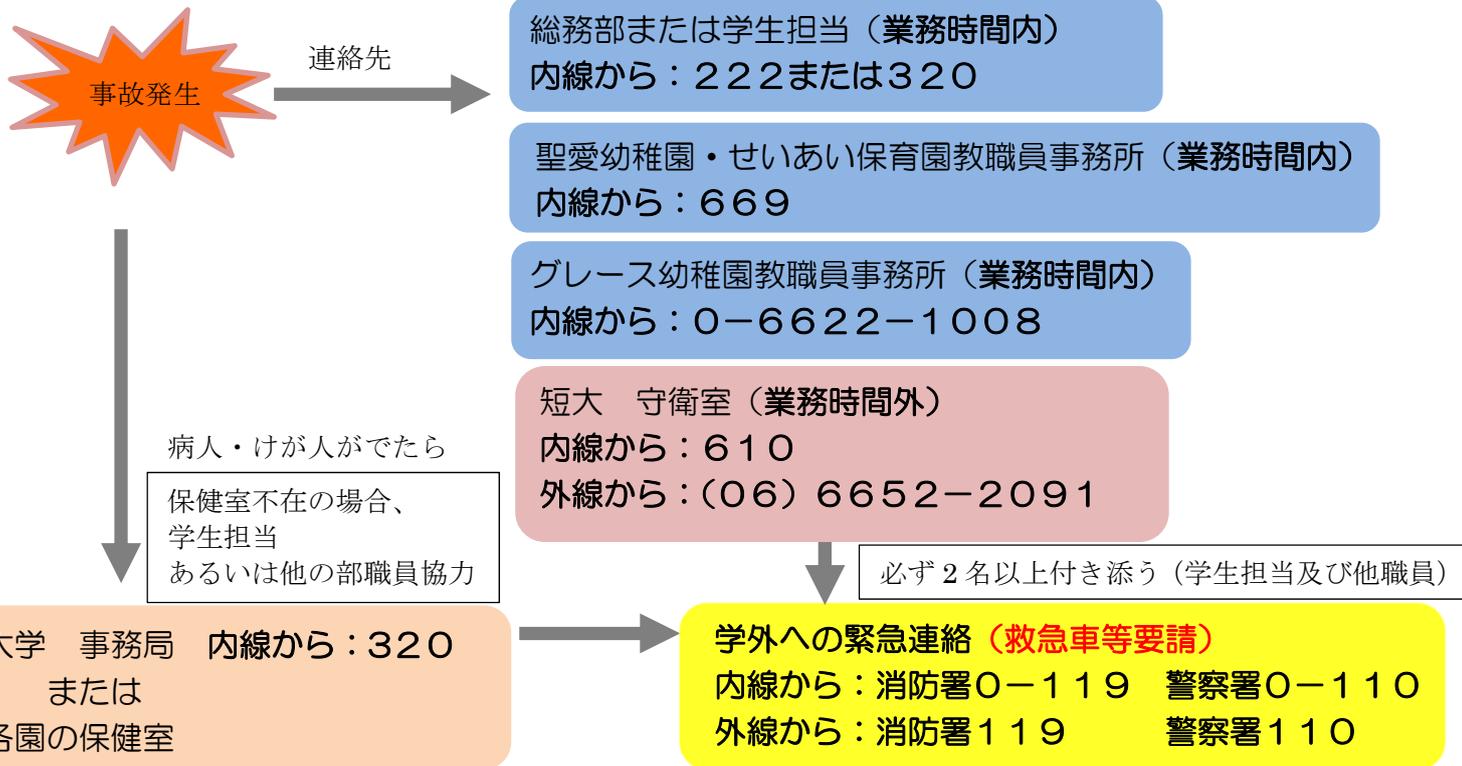
1. **事前**の対策、危機管理（**備える**）・体制整備と備蓄・点検・避難訓練・教職員研修等
地震の震度と揺れ等の状況（概要）
2. **発生時**の危機管理（**命を守る**）・初期対応・二次対応
3. **事後**の危機管理（**立て直す**）・対策本部の設置・避難所協力・心のケア・引き渡し（待機）・安否確認
4. 避難所協力

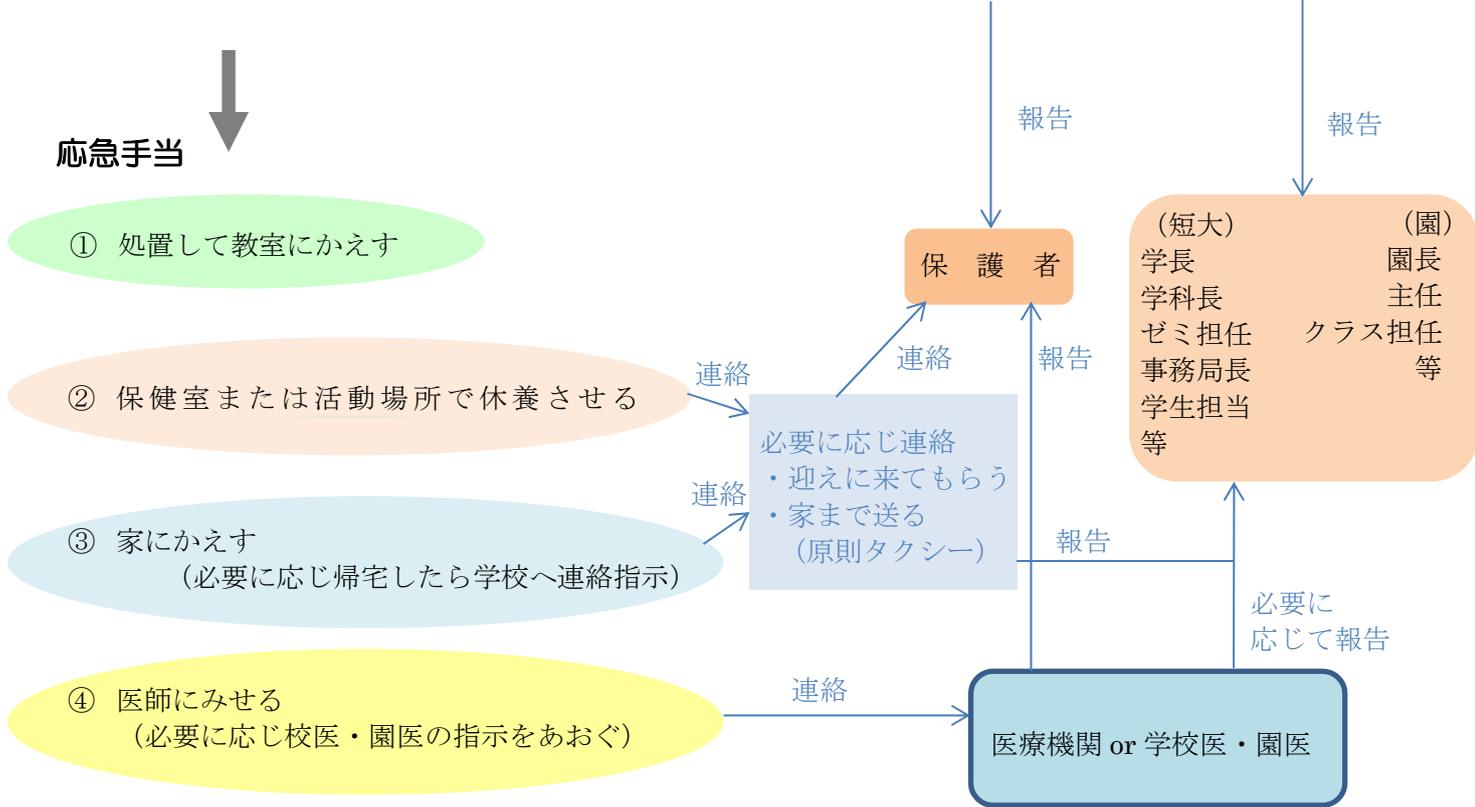
III その他

1. 気象発表による休講・休園措置について
2. 登下校時、校内の交通安全について
3. 防犯、女性被害相談窓口について
4. ゴミの分別について

I けがや事故に備えて

1. 学内事故・急病時における救急体制および緊急連絡方法





*業務時間外は「②保健室または活動場所で休養させる」は除く

2. 近隣の医療機関等



学院（産業医・学校医・園医）		所在地、電話番号	診療時間	休診
学院・短大	（産業医・学校医）	富吉医院（内・児）丸山通 1-3-46	9:00-12:30	火・木・土午後
	富吉 泰夫	06-6651-4304	17:00-20:00	日・祝
聖愛・せいあい	（園医）永田 多恵子	バルナバ病院小児科		
グレース	（園医）池田 一郎	池田医院（内・児・放）昭和町 5-11-1	9:00-12:00	木・土午後
		06-6621-3453	17:00-19:30	日・祝

科	近隣医療機関名	所在地、電話番号	診療時間	休診
内・外・整・泌 ・リハビリ・透析	相原第二病院 （救急）	阿倍野筋 3-12-10	9:00-11:45	土午後
		06-6633-3661	17:30-19:30	日・祝
内・循	愛田クリニック	阿倍野筋 5-11-2（アベノサンガビル 2F）	9:00-12:00	木・土午後
		06-6651-8222	16:00-19:00	日・祝
整・リウマ	しんとう整形外科 リウマチクリニック	阿倍野筋 5-11-2（アベノサンガビル 1F）	8:30-12:30	木・土午後
		06-6659-3478	15:30-18:00	日・祝
整	みなとクリニック	阿倍野元町 2-10	9:30-12:30	木・土午後
			12:30-16:30(リ)	日・祝
		06-6622-3710	16:30-19:30	

消化器内・外科 乳腺外科	むぎたにクリニック	阿倍野筋 5-10-3 06-6616-7737	9:00-12:00 16:00-19:00	木・土午後 日・祝
耳咽・アレルギー	きゅうない耳鼻咽喉科	文の里 2-11-25 5階 06-4399-5971	8:45-17:00 月・火・木	水・日・祝 金・土午後
眼	尾上眼科医院	阿倍野筋 5-3-25 06-6627-0555	9:00-12:00 17:00-19:30	木午後・日・祝 (火午後手術日)
皮・アレルギー	たみや皮ふ科医院	阿倍野区松崎町 2-8-12(アリス阿倍野松崎 1F) 06-6627-4112	9:00-12:00 16:00-18:30	木・土午後・日・祝 火 15:00-18:30 予約制
歯	脇歯科	阿倍野区王子町 1-11-2 06-6622-4951	10:00-13:00 15:00-20:25	水・土午後 日・祝

阿倍野警察 06-6653-1234

近鉄タクシー 06-6771-9001

*「病院に行った方がいい?」「近くの救急病院はどこ?」「救急車をよんだほうがいい?」・・・など急な病気やケガ 迷ったら
まずここへ→ 救急安心センター おおさか 電話 #7119 または 06-6582-7119 <緊急時は迷わず119番を!>

*「救急車を利用するほどでもないけれど、診てもらえる病院がわからない」症状に応じた救急病院を案内します。
→ 大阪府救急医療情報センター 06-6693-1199



近隣医療機関地図



3. 救急車のよびかた



- ①局番なしの119番「救急です。」
- ②「場所は、大阪キリスト教短期大学です。」
- ③「住所は阿倍野区丸山通1-3-61」
(阿倍野警察交差点西へ下ってきてください)
- ④電話番号は「06-6652-2091」
- ⑤傷病者の状況と人数
「だれが(氏名・性別・年齢)」「いつ」「どこで」
「どんなふうに」「どうなったか」
- ⑥傷病者にした応急処置を伝え次に何をしたらよいのか注意事項・到着予定時刻を確認

4. けがや急病の対処法

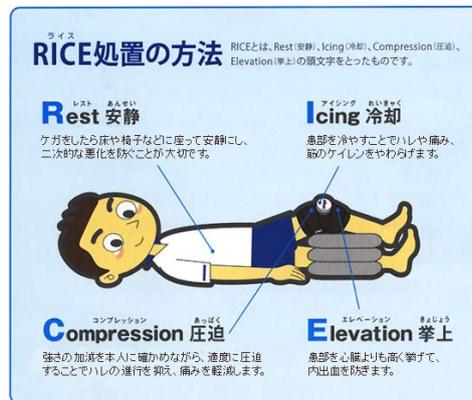
●**切り傷・すり傷**（どんな傷でも汚れがあれば水道水で洗い流し消毒する）

●**打撲** 外見からは傷がなくても皮下出血して青紫色になる。特に頭を強く打った後で、嘔吐や、意識をなくした場合はすぐに病院へ。お腹や胸を打った場合も注意。

（すぐにする事）①氷を入れたビニール袋などで患部を冷やす ②腫れや痛みがだんだんひどくなるときは受診する。

●**ねんざ** つまずいたときなどに足首などの関節が曲がりすぎたもの、関節周囲の筋や腱などを損傷。
（すぐにする事）①無理に動かさずに20分以上冷やし続ける。 ②包帯で圧迫固定。 ③腫れや内出血がひどいときは受診すること

RICE（ライス）とは、応急処置の基本である Rest（安静）、Ice（冷却）、Compression（圧迫）、Elevation（挙上）の頭文字をとったもので、打撲や捻挫など、スポーツでよく起こるケガの多くに対応できる応急処置です



- 虫さされ** ハチ、ムカデ、毒虫にさされると皮膚が炎症を起こし赤くはれて痛みます。ハチに刺されたときはショックになる場合もあるので注意（アレルギーのある子どもの把握をしておく）
（すぐにするこ）①刺された箇所をよく観察（毒針、毒毛を取り除く） ②傷口を水で洗う
③かゆみ止めなどの軟膏を塗る ④痛いとき、かゆいときは冷やす。

セアカゴケグモに咬まれたら・・・傷口を流水で洗い、患部を冷やしながら直ちに病院へ。咬まれたクモを持参し他方が適切な治療につながります。（市販の家庭用殺虫剤「ゴキブリ用ピレストリン系」でクモを殺します）



セアカゴケグモは強い毒性をもっています。攻撃性はなく、おとなしいクモです。素手で触らない限りかまれることはありません。

- やけど（熱傷）** 熱湯や蒸気、炎や化学薬品などによる皮膚の損傷。広い範囲にわたると重症。
（すぐにするこ）①徹底して冷やし続ける ②水疱は出来ても破らない

- 鼻血** いろんな原因で起こります。
（すぐにするこ）①鼻の付け根をしっかりとつまみ、顔面に押し付ける ②鼻の上部を冷やす

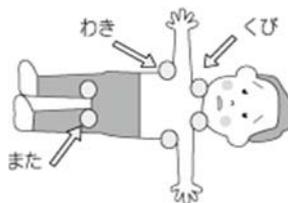
- 食中毒** 飲食物の摂取によっておこる中毒。腹痛、発熱、おう吐、下痢などの症状があります。
＊おう吐物の処理について感染者のおう吐物などの処理は次亜塩素酸（キッチンハイター）等でふく。
処理したあとは必ず石鹸で手指を洗いましょう。

●**過換気症候群（過呼吸）** 早くて深い呼吸が突然始まり、呼吸困難や不穏を訴えます。次第に手足のしびれを訴え、ひどくなると意識障害やけいれん発作を起こす場合もあります。

(対応) 慌てず冷静に。1. 今まで同じようなことがあったかをきく。2. ゆっくり腹式呼吸をするように声をかけ、治ったら静かに休ませる。3. なかなか治まらない。本人の不安が強い場合は病院へ。

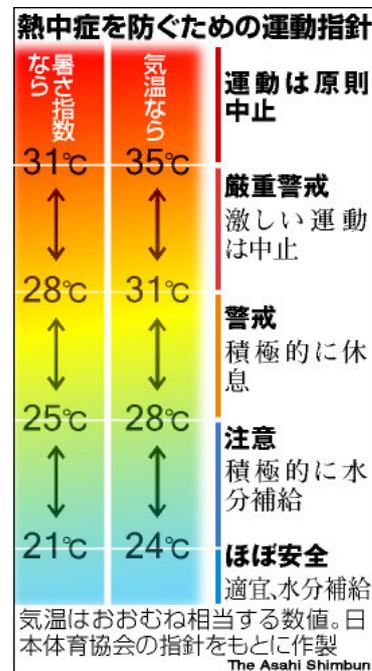
●**熱中症** 高温多湿時の運動や多量の汗をかいたときは、体の水分バランスがくずれてしまいます。症状は皮膚が乾き、顔が青白くなります。体温が非常に高くなり、頭痛や吐き気、意識を失うこともあります。

(すぐにするこ) ①涼しいところで休む。②首やわき、足の付け根を冷やす。
③水分と塩分の補給④意識がもうろうとしている、体温が極端に高いなどの症状がある場合は 119 番通報。救急隊が来るまで体の冷却。

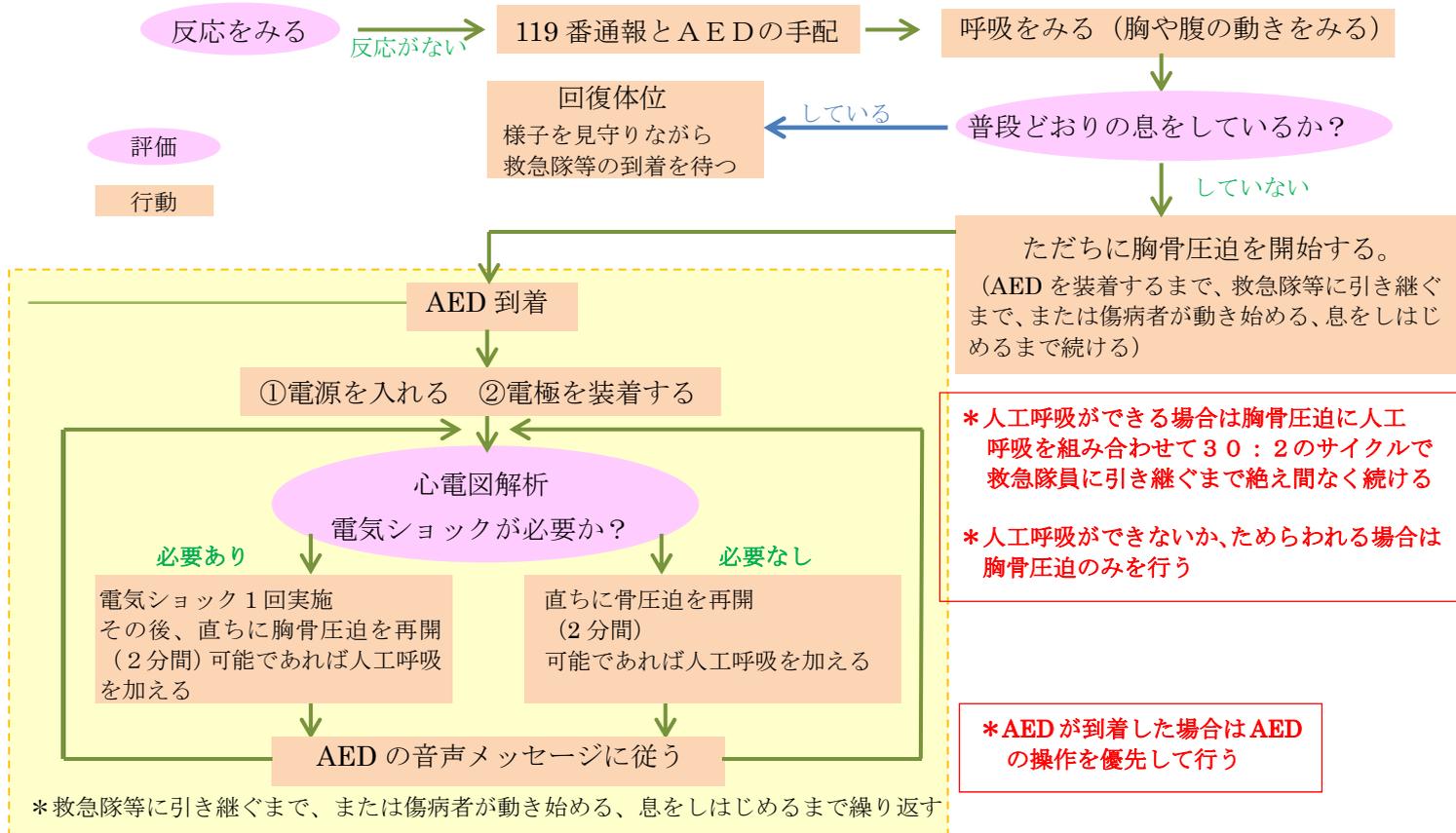


熱中症を未然に防ぐためには気温だけではなく、湿度や輻射熱も考慮に入れるとともに、その環境に応じた運動の強度、適度な休息と水分補給、当日の体調、発汗量や体温の上昇などにも十分注意をしなければなりません。

「環境省熱中症予防情報サイト」



5. 心肺蘇生の手順



グレース幼稚園 AED 設置場所



職員室

講習会について

教職員普通救命講習会（AED 講習）を毎年行っています。全教職員が定期に受講してください。
大阪市消防局 HP「<http://119aed.jp>」にアクセス。いつでも・どこでも・楽しんで、応急手当を学ぶことができます。
このサイトの救命中級編又は上級テストに合格し、合格証明書をプリントアウトして市内各消防署講習会へ、持参すれば講習時間を短縮することができます。

6. 感染症対策について

学校伝染病（感染症）の種類

感染症ごとに出席停止の期間が定められています。

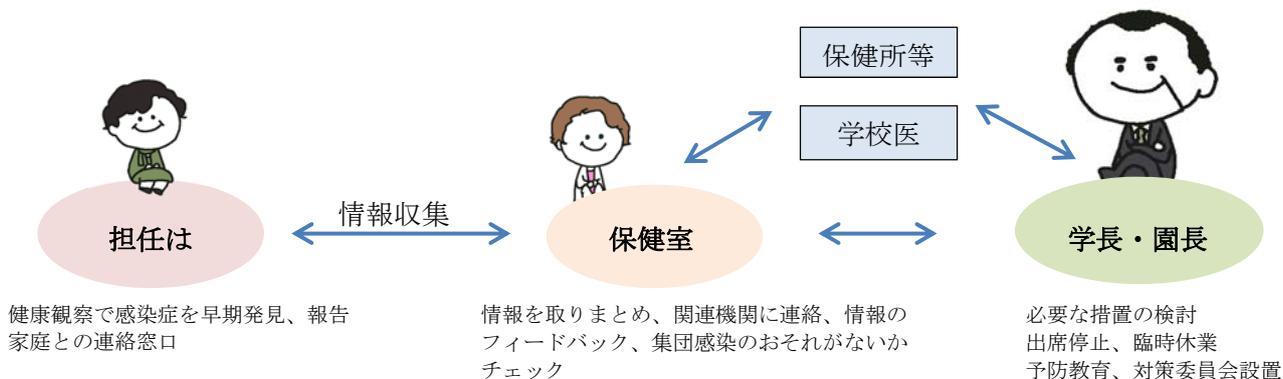
	対象疾病＜潜伏期間・日＞	出席停止期間の基準
第一種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウィルス属 SARS コロナウィルスであるものに限る）痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ熱、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、鳥インフルエンザ（H5N1）、新型インフルエンザ等感染症、新感染症、指定感染症	完全に治癒するまで
第二種	インフルエンザ（鳥インフルエンザ H5N1 および新型インフルエンザは除く） ＜1-2 日＞	発症した後（発熱の翌日を 1 日目として）5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日を経過するまで（幼児にあっては 3 日）
	百日咳 ＜6-15 日＞	特有の咳が消失するまで、または、5 日間の適正な抗菌性物質製剤療法が終了するまで
	麻疹 ＜10-12 日＞	解熱した後 3 日を経過するまで
	流行性耳下腺炎 ＜14-24 日＞	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が始まった後 5 日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	風しん ＜14-21 日＞	発しんが消失するまで
	水痘 ＜11-20 日＞	すべての発しんが痂皮化するまで
	咽頭結膜熱 ＜5-6 日＞	熱主要症状が消退した後 2 日を経過するまで
	結核	病状により学校医等において、感染の恐れがないと認めるまで
	髄膜炎菌性髄膜炎	
第三種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎	条件によっては出席停止の措置が必要と考えられる伝染病の例
	○その他の感染症：溶連菌感染症＜2-4 日＞手足口病＜2-7 日＞ウィルス性肝炎＜4-7 週＞伝染性紅斑＜17-18 日＞ヘルパンギーナ＜2-7 日＞マイコプラズマ肺炎＜2-3 週＞流行性嘔吐下痢症〔感染性胃腸炎〕＜1-3 日＞	
	アマガミ（1 か月程度）水いぼ〔伝染性軟属腫〕伝染性膿痂疹（2-10 日）	

●感染症発生の連絡を受けたら・・・（自身が感染症にかかっても・・・）

症状のある
園児・学生への対応

- ・治療に専念することが大切であることを伝えます。
- ・熱がさがったからといって登校する場合があります。
必ず医師の診察を受け、治療したことを確認の上、登園・登校することを伝えます。
- ・登園、登校の際は、登園・登校許可書（意見書）を提出してください。短大生はホームページ→キャンパスマップ→保健室・学生生活支援室→登校許可書 PDF からダウンロードできます。

●感染症発生が疑われる場合の学内での連絡体制



感染症豆知識



感染症とは・・・細菌・ウィルスなどに感染しておこる病気のこと。人から人へ感染します。

●麻しん・風しん・水痘(みずぼうそう)・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)

いずれも子どもに多い病気ですが、大人になってからかかると、症状が重く、合併症もおおくなります。2007年、10～20代の若者に麻しんが多く発生し、高校や大学が休校になったことがありました。また、風しんは妊娠中の女性がかかると胎児に「先天性風疹症候群」という障害が出る可能性があります。感染したことがなく、予防接種もしていない、あるいは不明という人は、抗体検査を受け必要であれば予防接種を受けましょう。抗体検査を省略して予防接種を受けても差し支えありません。特に、教育実習の前までには必要な予防接種を受けておきましょう。

●インフルエンザ 咳や鼻水、喉の痛みを伴う普通の風邪とは違い、インフルエンザは全身症状を伴います。感染すると突然の発熱(38～40℃)、悪寒、頭痛、筋肉痛、関節痛などの症状がみられ、毎年冬季を中心に流行します。予防接種で完全に防ぐことはできませんが、症状を軽くし合併症を予防することはできます。予防接種の効果がでるまでに2週間程度かかるので、12月上旬までには接種をすませたほうがよいでしょう。そのほか、外出後は手洗い、うがいをする。人ごみにでるときはマスクをする、室内の湿度を保つことも有効です。また普段から食事と睡眠に気をつけて基礎体力を養いましょう。

●ノロウィルス 冬季を中心に年間を通して胃腸炎を起こすウィルス。潜伏期間は1-2日で、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などの症状をきたします。通常2-3日程度で回復します。

●手足口病 幼児を中心とした疾患ですが、学生、成人でもみられます。ワクチンなどの積極的な予防方法は現在のところありません。

●**マイコプラズマ肺炎** 飛沫感染による濃厚感染。学校や幼稚園、保育園、家庭など閉鎖的な環境で流行します。咳が長期にわたって続き、発熱、痰、のどの痛み、鼻症状などもみられる。初秋から冬に多発します。

●**RSウイルス感染症** 飛沫感染で、症状は発熱や咳など。大人は軽症でなおることが多いが乳児や幼児は肺炎や気管支炎の原因になる。

△**新型コロナウイルス感染症（COVID-19）**

2019年12月に確認されたコロナウイルス（風邪の原因となるウイルスの一種）による感染症です。世界的に大流行（パンデミック）し一部の国家では医療崩壊が起っています。

***症状**

発熱、咳、のどの痛み、頭痛、下痢、などの症状をはじめ息苦しさ、強いだるさ、そして味覚・嗅覚障害等が特徴的な症状だと言われています。しかし一部の方は無症状であることも分かっています。

現在は様々な生活様式の変化が求められ、**3密**（密閉・密集・密接）を避けながらコロナウイルスと共に生活をしていく時代へと変化しつつあります。今後ワクチン接種が進められていく予定です。

すべての感染症予防は、手洗い・咳エチケット（マスク着用）・適切な湿度、換気・予防接種を！！

7. 保険加入について(短大生)

○短大生全員を対象に「学生教育研究災害傷害保険」に加入しています。(学校負担)

これは大学の正課中、学校行事中、課外活動中(大学に届けたものに限る。)及び学校施設内における休憩中並びに通学中(大学施設間の移動も含む。)に発生したケガに備えております。

○短大生全員を対象に「学研災付帯賠償責任保険」に加入しています。(学校負担)

これはインターシップ、介護体験活動、教育実習、保育実習、ボランティア活動及びその往復に対して他人にケガをさせたり他人のものを壊したりしたとき、法律上の損害賠償責任を負った場合に備えております。

*詳細は入学時に配布の「学生教育研究災害傷害保険のしおり」「学研災付帯賠償責任保険のしおり」をご一読ください。

*この制度は学校施設外での活動、日常の学生生活全体をカバーするものではありません。

●事故報告、手続きは総務課まで届出てください。

○自転車保険加入について

*平成28年7月1日より、大阪府自転車条例により、自転車保険の加入が義務化

●本学に自転車で通学する場合は

「自転車保険加入証明書」のコピーを学生担当へ提出してください。

●自転車事故は必ず警察に届け出ること。



Ⅱ 地震や火事（災害）に備えて

1. 事前の対策、危機管理（備える）

体制整備と備蓄 点検 避難訓練 教職員研修等

日頃から緊急時にあわてないように準備・訓練をしましょう

- ① 各教室、各建物入り口付近に掲示してある避難経路図と避難場所をあらかじめ確認
- ② 非常ベル・消火器・避難器具のある場所を覚えておく（各建物廊下に設置）
- ③ 避難経路にある障害物をあらかじめ撤去
- ④ 部屋の出入り口をふさぐものは撤去し、避難口を確保



避難場所：駐車場

*状況に応じて変更も生じます。



短大：毎年5月、全学一斉避難訓練を行っています。

幼稚園・保育園：毎月、安全教育・避難訓練を行っています

地震の震度と揺れ等の状況（概要）

震度0	人は揺れを感じない
震度1	屋内で静かにしている人には、揺れをわずかに感じる人がいる。
震度2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。
震度3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。
震度4	ほとんどの人が驚く。電灯などのつり下げものは大きく揺れる。座りのわるい置物が、たおれることがある。
震度5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。棚にある食器類や本が落ちることがある。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。
震度5強	物につかまらなると歩くことが難しい。棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。固定していない家具が倒れることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。
震度6弱	立っていることが困難になる。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
震度6強	はわないと動くことができない。飛ばされることもある。固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。大きな地割れが生じ、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。
震度7	耐震性の低い木造建物は傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

震度5弱以上の揺れの場合、園児、学生等が負傷する可能性が高まると考えられます。しかし、発生時には揺れが大きくなるのか収まるのか分からないため、揺れを感じた時には、その大きさに関わらず、発生時の危機管理が必要です。

2. 発生時の危機管理（命を守る）

初期対応 二次対応

火事

●火災報知器がなったら

その建物および隣接する建物にいる人、目視で危険と判断される場合は教職員の指示にしたがって避難する

●火災発生を発見したら

1. **知らせる**：大声で「火事」を知らせる。火災報知器を鳴らす。
2. **初期消火**：天井に火が燃え移ったら初期消火は出来ません。すぐに避難。
3. **避難**：煙が発生したら、ハンカチなどを口と鼻にあて、姿勢を低くして避難

地震

緊急地震速報発報、直後

- 「(チャイム音) 地震がきます！地震がきます！」携帯、スマートフォン等から流れたら **ただちに次の行動をとってください。**

{建物内では} 転倒・落下の恐れがある物から離れ、衣類や持ち物などで頭を保護し机などがあれば隠れて身を守る備えをしてください。

{建物外では} 広い場所へ移動し、衣類や持ち物などで頭を保護して身を守る備えをしてください。



地震

発生時(～2分)

もし、

- 教室にいたら：衣服や持ち物などで頭を覆い、落下物から身を守る。
- 調理場・実習室にいたら：すぐに火の始末をし、電気器具などの電源をきる。
- 廊下にいたら：壁には寄りず、すみやかに近くの教室に避難して机の下にもぐる。近くに教室がなければ、衣服や持ち物で頭を覆い、落下物から身を守る。
- 図書館・パソコンルーム・談話室等にいたら：書架・ロッカー・自動販売機などの転倒するおそれのあるものから離れる。
- 体育館にいたら：照明等の落下物に注意しながら中央部に集まってしゃがむ。
- 校舎外にいたら：衣服や持ち物で頭を覆い、落下物から身を守る。
- エレベーターにのっていたら：最寄りの階のボタンを押して停止した階で降りる。



地震

地震沈静後(3～5分)

- 大きな地震は余震がある可能性が高いので、避難するときには十分に注意し行動してください。教室にいるときは教職員の指示に従って避難してください。

3. 事後の危機管理（立て直す）

対策本部の設置 避難所協力 心のケア 引き渡し(待機) 安否確認

●災害発生時（震度6弱以上の地震など）の連絡方法●

大学からの情報・連絡ホームページ

パソコン・スマートフォン：大阪キリスト教短期大学

携帯電話：教務関係情報

大学への連絡メールアドレス：anpi@occ.ac.jp

余震が落ち着いたら、短大へ「学籍番号、氏名、生年月日、学科、学年、本人の状態、家族の状態、自宅の状態、実家状態等」を連絡して下さい。

家族や友人との安否連絡

NTTの災害用伝言ダイヤルサービス、携帯各社が提供する災害用伝言版を利用して下さい。

●「171」災害用伝言ダイヤル（災害用伝言ダイヤルの開始はテレビ・ラジオなどで通知されます）

録音方法：171にダイヤルする→ガイダンスが流れます 録音は1→(XXX)XXX-XXXX

再生方法：171にダイヤルする→ガイダンスが流れます 再生は2→(XXX)XXX-XXXX

●携帯電話 災害用伝言板サービス

それぞれの携帯電話・PHSの「トップメニュー」から「災害用伝言板」を選択

4. 避難所協力 **本学は、災害・風水害等における避難所に指定されています。**

避難所運営は阿倍野区防災担当部局等が責任を有するものですが、担当者に引き継ぐまでに一定期間を要することが想定されます。災害規模が大きな場合は担当者が全ての避難所に配置されず、教職員が避難所の開設や運営等について中心的な役割を担う状況が考えられます。しかし災害時における教職員の第一義的役割は乳幼児、学生等の安全確保・安否確認・教育活動の早期正常化であり、教職員が不在の時間帯に災害が発生する確率が高いことも含め、事前に防災担当部局や地域住民等関係者・団体との体制整備を図っていかなければなりません。

教職員の協力体制の整備（↓学校施設が避難所となる場合のプロセス一例：文部科学省学校防災マニュアルより抜粋）

	災害状況等	避難所としての機能	協力内容として考えられる例
救命避難期	(直後～) 地震・津波等発生 ライフラインの途絶 地域社会の混乱 継続する余震 等	地震発生 ↓ 地域住民等の学校への避難	・施設設備の安全点検 ・開放区域の明示 ・駐車場を含む誘導 等
生命確保期	(数分後～) 消防・警察・自衛隊等の 救助開始	避難所の開設 ↓ 避難所の管理・運営	・名簿作成 ・関係機関へ情報伝達と収集 ・水や食料等の確保 ・衛生環境整備 ・備蓄品の管理と仕分け、配布等
生活確保期	(数日後～) 応急危険度判定士による 安全点検	近隣地域等からの 救援物資等 ↓ 自治組織の立ち上がり ↓ 自治組織の確立	・自治組織への協力 ・ボランティア等との調整 ・要援護者への協力 等
学校機能 再開期	(数週間後～) 仮説住宅等への入居等	避難所機能と学校機能の同居 ↓ 避難所機能の解消と学校機能の正常化	・学校機能再開のための準備
		↓ 日常生活の回復	

物資：水・毛布等 300人分が6号館（1階）にあります。

Ⅲ その他

1. 気象警報の発表による休講・休園措置について

○短大

●大阪府下に、暴風警報か大雪警報のいずれかが発表された場合

①午前7時の時点で暴風警報・大雪警報・・・休講

午前10時30分までに解除・・・3限より授業実施

午前10時31分以降に解除・・・全日休講

②大阪府以外の地域に上記の警報が発表された場合は、当該地域在住の学生は欠席とする。(この場合も欠席届が必要)

③**特別警報**が発表された地域の対象者はその指示に従い欠席とする。
(この場合も欠席届が必要)

要覧39ページにも記載しています



○幼稚園・保育園は、大阪市に暴風警報が発令された場合

午前7時の時点で解除・・・平常保育

午前7時の時点で未解除・・・休園



2. 登下校時、校内の交通安全について

天下茶屋駅まで徒歩で登下校する場合は、
決められた道順をとおりましょう。



- 暗い時間、暗い道、一人歩きは出来るだけ避け、遠回りでも明るい道、人通りの多い道を選びましょう。
- 携帯電話を使いながら、音楽プレイヤーを聴きながら歩くことはやめましょう。
- 時々後ろを振り向いて、不審者にあとをつけられていないか確認しましょう。
- 道で声をかけられたら、相手が手を伸ばしてきても届かない距離を開けて対応しましょう。
- 携帯電話はいつでも110番できるよう、手に持って歩きましょう。
- 防犯ブザーや携帯ライトを活用しましょう。

学内は駐車禁止です。

- 学内では、小さな乳児、園児も歩行しています。
自転車は降りましょう。
- 学生は自転車許可証を指定の場所に貼り、
決められた場所(1号館前と北大教室横)に駐輪しましょう。
- 自転車での事故が増えています。

2015年6月1日改正道路交通法が施行

自転車による交通違反がより厳しく取り締まられることになりました。

自転車安全利用5則

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用

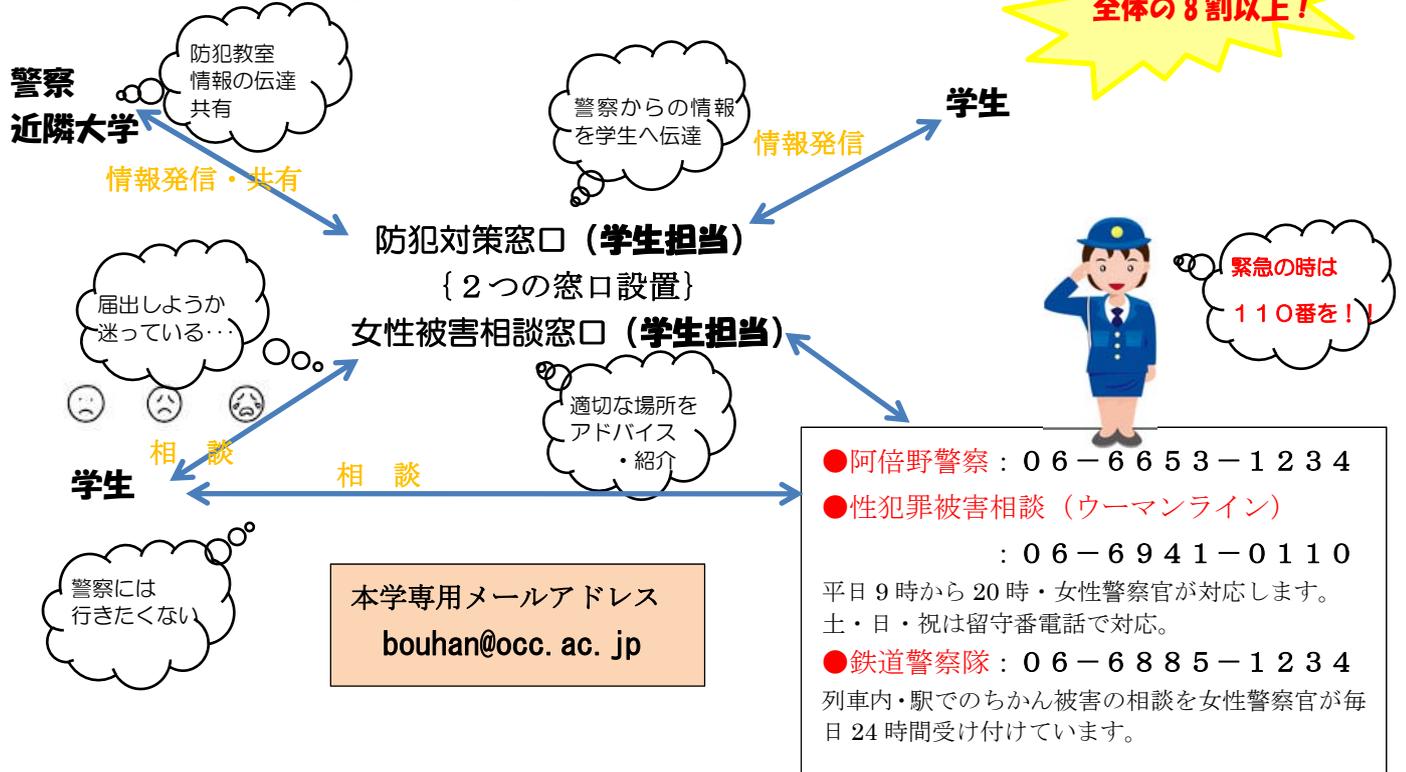
3. 防犯キャンパスネットワークについて

* 防犯キャンパスネットワークとは、大学と警察が連携して女子大学生に対する安全対策を推進します。



大阪では、女性に対する性犯罪が多発しています。

20歳代以下が
全体の8割以上!



4. ゴミの分別について

学生エリアでは・・・
3つの分別になっています



学院でのゴミの分別

ゴミの減量・資源の有効利用のために・地球環境の保全のために



- ペットボトル：  の表示のあるもの
- 燃えないゴミ：ビン・その他不燃物など
- 燃えるゴミ：残飯・一般可燃ゴミ

オフィスエリアでは・・・

再生資源ゴミの分別を！

・新聞、ダンボール、本、裁断紙、牛乳パックなどの再生可能紙、ペットボトル、トレーなど廃プラスチック

再生資源ゴミは6号館横ゴミ置き場へ

産業廃棄物についてはボイラー室にて集積します

情報を得る



* 大阪府内の病院・診療所・歯科診療所などを希望する条件にあった医療機関を探すシステム

→ 大阪府医療機関情報システム <http://www.mfis.pref.osaka.jp/apqq/qq/men/pwtpmenu1t01.aspx>

* 大阪府警察安まちメール→ ひったくりや、路上強盗、子供に対する声かけ等事案、通り魔などの「犯罪発生情報」と



その被害を防止するための「防犯対策情報」を、警察署からリアルタイムにお知らせする情報提供サービスです。受信時間、知りたい情報の種別、知りたい地域を自由に設定できます



<https://www.info.police.pref.osaka.jp/>イラスト 国際教養学科 メディア表現コース 卒業生 福田 美久子